

# 先史・古代の徳島について

— 弥生時代の「朱」と最新の発見に迫る —

令和8年 **1/31** (土)  
13:00 ~ 16:00

明治大学 駿河台キャンパス  
アカデミーホール (3階)

**入場無料** (要事前申込)

## 講師情報



石川 日出志(イシカワ ヒデシ)  
明治大学名誉教授  
専門分野：日本考古学・弥生時代



山口 雄治(ヤマグチ ユウジ)  
徳島大学大学院  
社会産業理工学研究部 准教授  
専門分野：日本考古学・縄文時代



植地 岳彦(ウエチ タケヒコ)  
徳島県立鳥居龍蔵記念博物館  
企画・学芸担当 課長補佐  
専門分野：保存科学

徳島県には3,000を超える遺跡が存在し、数多くの遺物が発見されています。

中でも、若杉山辰砂採掘遺跡（阿南市）は、朱の原料である「辰砂」が弥生時代に採掘されていたことがわかる全国唯一の貴重な遺跡です。

2023年には出土石器が国の重要文化財に指定され、さらには、国内最古の「火入れ法」の跡が発見されたと発表されるなど、徳島は今、日本の古代史を書き換える発見の最前線にあります。

今回の連携講座では、この発見の地にフォーカスし、当時の人々の生活や文化を深く紐解きます。

**申込**は  
こちらから



オンデマンド受講の  
申込は こちら から  
(収録動画のストリーミング配信)

●お問い合わせ先—

明治大学リバティアカデミー事務局

平日10:30-19:00 / 土曜10:30-15:30 (日・祝休業)

TEL: 03-3296-4423

Mail: academy@mics.meiji.ac.jp